

### 2008年度 カシオ環境行動目標実績報告(詳細版)

下段 ( ) 2007年度  
 上段: 対基準年度比  
 下段: (対前年度比)

	活動テーマ	目標	基準年 原単位など	目標年 目標原単位など	2008年度 実績原単位など	2008年度末 までの実績	達成度 自己評価
<b>製品にかかわる行動目標</b>							
1: 環境適合型製品	グリーン商品売上高比率の向上	2008年度までに売上高比率を80%にする	—	80%	84%	達成率105%	2008年度 ☆☆☆☆
<b>工場・事業所にかかわる行動目標</b>							
1: 省エネルギー (電力・燃料等)	CO <sub>2</sub> 排出量の削減 (国内生産拠点)	実質生産高原単位を1990年度に対し、2008年から2012年度(5年間)の平均値で35%削減	0.312 (トン-CO <sub>2</sub> / 百万円)	0.183 (トン-CO <sub>2</sub> / 百万円)	0.181 (0.205) (トン-CO <sub>2</sub> / 百万円)	42.0%減 (11.7%減)	2008年度 ☆☆☆
	CO <sub>2</sub> 排出量の削減 (国内オフィス拠点)	CO <sub>2</sub> 排出量を1990年度に対し、2008年から2012年度(5年間平均)の平均値で9%削減	11,492 (トン-CO <sub>2</sub> )	10,458 (トン-CO <sub>2</sub> )	9,655 (9,350) (トン-CO <sub>2</sub> )	16.0%減 (3.3%増)	2008年度 ☆☆☆
	CO <sub>2</sub> 排出量の削減 (海外生産拠点)	生産高原単位を2004年度に対し、2012年度までに30%削減	0.235 (トン-CO <sub>2</sub> / 百万円)	0.164 (トン-CO <sub>2</sub> / 百万円)	0.291 (0.272) (トン-CO <sub>2</sub> / 百万円)	24.3%増 (7.2%増)	●
	CO <sub>2</sub> 排出量の削減 (海外オフィス拠点)	CO <sub>2</sub> 排出量を2004年度に対し2012年度までに3%削減	5,099 (トン-CO <sub>2</sub> )	4,946 (トン-CO <sub>2</sub> )	6,493 (6,489) (トン-CO <sub>2</sub> )	27.3%増 (0.1%増)	●
2: 温室効果ガス削減	CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガス総排出量(CO <sub>2</sub> 換算)を2000年排出量以下にする	2010年までに総排出量を2000年排出量以下とする	7,278 (トン-CO <sub>2</sub> )	7,278 (トン-CO <sub>2</sub> )	18,021 (21,032) (トン-CO <sub>2</sub> )	147.6%増 (14.3%減)	☆
3: 省資源(水・紙)	水使用量の削減 (国内生産拠点)	実質生産高原単位を2000年度に対し、2008年度までに10%削減	0.0077 (千m <sup>3</sup> / 百万円)	0.0069 (千m <sup>3</sup> / 百万円)	0.0061 (0.0072) (千m <sup>3</sup> /百万円)	20.5%減 (15.9%減)	☆☆☆☆
	水使用量の削減 (海外生産拠点)	生産高原単位を2004年度に対し、2012年度までに15%削減	0.0039 (千m <sup>3</sup> / 百万円)	0.0033 (千m <sup>3</sup> / 百万円)	0.0031 (0.0031) (千m <sup>3</sup> /百万円)	20.1%減 (0.6%増)	☆☆☆
	紙使用量の削減 (国内拠点)	実質生産高原単位を2003年度に対し、2008年度までに30%削減	0.00025 (トン/百万円)	0.00018 (トン/百万円)	0.00035 (0.00028) (トン/百万円)	37.5%増 (26.5%増)	●
4: 廃棄物排出量	廃棄物発生量の削減 (国内拠点)	実質生産高原単位を2000年度に対し、2008年度までに40%削減	0.024 (トン/百万円)	0.0017 (トン/百万円)	0.014 (0.016) (トン/百万円)	41.8%減 (14.5%減)	☆☆☆☆
	廃棄物発生量の削減 (海外生産拠点)	生産高原単位を2004年度に対し、2012年度までに30%削減	0.012 (トン/百万円)	0.008 (トン/百万円)	0.0124 (0.0110) (トン/百万円)	3.6%増 (12.4%増)	●
5: VOC(揮発性有機化合物)の削減	VOC大気排出量の削減 (国内生産拠点)	2000年度に対し、2010年度までに30%削減	47トン	33トン	39トン (43トン)	16.0%減 (9.4%減)	☆☆
6: 有害物質の使用廃止	保管中のPCB含有機器を日本環境安全事業(株)のエリア別事業開始にあわせ無害化処理を行う	甲府カシオ保管分無害化処理は2008年度までに実施する	—	—	処理委託申請済み、受入可能となるまで保管を継続	—	—
7: PRTR法対象化学物質の排出量削減	対象化学物質の排出量削減(国内生産拠点)	実質生産高原単位を2003年度に対し、2012年度までに40%削減	0.00011 (トン/百万円)	0.00006 (トン/百万円)	0.00004 (0.00004) (トン/百万円)	61.3%減 (1.7%減)	☆☆☆
8: グリーン調達	グリーン部品回答率(調査対象部品に対する回収率)を100%とする(国内・海外拠点)	2008年度国内回答率100% 2008年度海外回答率100%	—	100%	100%	—	☆☆☆
9: グリーン購入	文具・事務用品・OA機器類のグリーン購入比率70%とする(国内拠点)	2008年度購入比率(件数ベース)70%	—	70%	72.7%	—	☆☆☆
10: 物流温暖化対策	CO <sub>2</sub> 発生量の削減 (国内物流)	国内売上高原単位で2000年度に対し、2009年度に40%削減	1.14 (トン/億円)	0.68 (トン/億円)	0.72 (0.67) (トン/億円)	36.7%減 (7.4%減)	☆☆
	CO <sub>2</sub> 発生量の削減 (海外物流)	海外売上高原単位で2004年に対し、2009年度に5%削減	17.13 (トン/億円)	15.78 (トン/億円)	18.50 (18.07) (トン/億円)	8.0%増 (2.4%増)	●

\*物流温暖化対策は国内・海外ともに、削減対象範囲は製品・販売物流を表す。

- 達成度評価基準
- (1) 目標値を達成しかつ、新たに高い目標値が設定された ☆☆☆☆
  - (2) 目標値を達成した ☆☆☆
  - (3) 目標値は未達成だが、前年度よりは着実に改善された ☆☆☆
  - (4) 目標値に向かって推進中であり、次年度以降に成果が見込まれる ☆
  - (5) 基準値と同等かまたは悪化している ●